

-----3月16日----- 2026年

※ 今週のアウトルック(3/16~3/20)

先週は、週後半に米ドルの独歩高が進みました。
有事のドル買い復活との事で、主にスイスフランからシフトしているようです。
今週も、イラン情勢に大きく左右される可能性が高いように思います。
ホルムズ海峡への各国護衛艦の派遣も期待されており、
実現した場合は、原油先物価格の下落、為替レートの安定化、
などの可能性もありそうです。

先週のドル円は、週後半に上昇しました。
ホルムズ海峡危機による逃避先が、スイスフランから米ドルへシフトしているようです。
今週もホルムズ海峡問題に注目が集まりそうです。
トランプ大統領の発言、各国の対応などに大きく振り回されることとなりそうなので、
160円のレジスタンスラインをブレイクしてしまった場合には、
急騰の可能性とともに日米協調介入に対する警戒も必要です。

ドル円の予想レンジは、155円~162円です。

ユーロドルは先週末、1.45付近のサポートラインを大きく割り込みました。
テクニカル的には1.1付近まで下落する可能性も出てきたように思います。
ユーロ円はなんとか182円付近のサポートラインに支えられてはいるものの、
ユーロドルがさらに下落した場合には、180円付近までの下落は避けられないかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは、180円~185円です。

ポンド円も週末に211円台前半まで下落しています。
ポンドドルも1.3付近まで下落する可能性も出て来ているため、
ポンド円も207円付近まで下落する可能性が強まっているようにも思います。

ポンド円の予想レンジは、207円~215円です。

WTIの原油先物が先週末、再び高騰して100ドル目前まで迫っています。
ホルムズ海峡の状況が安定してきた場合には、急落する可能性も秘めているので
為替、ダウ、日経平均などに与える影響にも注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。